



KAMO Junior High School NEWS

鴨志田中学校通信



鴨志田中学校
鴨中PTA

鴨志田の秋の風を感じながら

副校長 高橋陽子

2学期が始まって約1カ月、みなさまいかがお過ごしですか。現在、鴨志田中学校では、文化発表会の準備と合唱コンクールに向けた練習が本格的になってきて、盛り上がっています。芸術の秋ですね。芸術でも、勉強でも、スポーツでも、生徒のみなさんがそれぞれ頑張っている姿を見るのは、私たち教職員にとって何よりの喜びです。今回は2学期の様子と、3年生が受けた全国学力・学習状況調査の分析結果についてお話したいと思います。

始業式は、新型コロナ感染予防対策から放送で行いました。夏休み中に校内放送をデジタル化しました。情報・視聴覚担当の先生方をはじめ、色々な分野の方々のご協力で、より良い放送環境が整いました。最近は朝会や行事などの多くを放送で行っていますが、放送委員の活躍が素晴らしく、いつも感心しています。

保健集会では、保健委員会が運動に関する自作ドラマを制作し、放送しました。

色々なアイデアが詰め込まれた内容で、委員のみなさんが頑張っている姿が印象的でした。また、お弁当コンテストでは、どの応募作品も力作で、審査は相当難しかったようです。彩が美しく、スタミナがつくように栄養面もしっかり考えられたものばかりでした。

日本テレビの朝の番組「ZIP」の取材もありました。

部活動地域移行事業に関するもので、約4時間、練習風景やインタビュー

などの密着取材を受けました。放送を見ると、外部コーチの指導を受けながら、熱心に練習に取り組んでいる男子バスケットボール部員の様子が輝いていました。図やイラストとともに、4時間の取材をこんなふうにわかりやすくまとめ上げるんだ、と勉強になりました。



さて、令和4年度全国学力・学習状況調査の分析結果についてです。

全国や県の平均を約10%上回っています。(とてもざっくりな言い方ですが)

詳しくはH.P.をご覧ください。教務主任による詳しい解説も載っています。ここでは注目すべき、鴨中3年生のすばらしさについてお話させてください。記述問題をどの教科においても無回答で終わらせている生徒がとても少ないのです。粘り強く考えて、記述し答えているのです。問題形式別正答も全体的に高いですが、記述式問題の正答率が極めて高いのです。最後まであきらめずに、正答を導き出そうと粘り強く努力して、自分の考えを書く姿勢はなんて素晴らしいのでしょうか。鴨志田の風土が、文化がみなさんの粘り強く努力する気質を育てているのではないのでしょうか。みなさんの素晴らしいところ、まだまだありそうですね。これからもどんどん大きく成長していきましょう。ここ鴨志田の地で。



PTA よいお知らせ

☆紙ベルマーク活動をスタートしました。

教室前に回収ボックスを設置しましたので、いつでもお子様にお持たせください。ウェブベルマークの登録も引き続きよろしくをお願いします。

☆標準服、体操服、ジャージのリサイクルを随時募集しております。

ぐんぐん成長中の子ども達、現在大きいサイズが不足気味です。ご家庭で眠っているものがありましたら、寄付していただくと助かります。12月の面談期間中にリサイクル販売を予定しています。

School Life



● “暑い”夏を終えて・・・

今年の夏も厳しい暑さとなりました。「酷暑」にもかかわらず、鴨志田中学校の生徒は様々な分野で活躍していました！

☆英語弁論大会☆

第73回横浜市立中学校生徒英語弁論大会の予選会に、3年1組山本晟瑚さんが出場しました。堂々とした発表で予選を通過し、本選会の出場も果たしました。



第74回全日本中学校英語弁論大会神奈川県予選の横浜ブロック予選に、3年2組田原美晴さんが出場しました。見事予選を通過し、神奈川県大会への出場が決まっています。



☆NHK 杯全国中学校放送コンテスト☆

第39回 NHK 杯全国中学校放送コンテストに1年1組福田玲奈さんが参加しました。横浜地区予選を突破し、全国大会に出場を果たしました。

☆横浜こども会議☆

8月30日、青葉区役所にて青葉区横浜こども会議が開催されました。本校は鴨志田ブロックとして、鴨志田第一小学校と鴨志田緑小学校の児童とともに、「だれにとっても居心地のよい学校づくり」について話し合い、発表を行いました。

話し合いでは、「思いやりカード」を使って、嬉しかったことや優しさのある行動を3校で共有し回覧することを提案しました。「あったかい」鴨志田地区を作ることを目指し、引き続き活動します。



● “熱い”選挙戦、始まる！

9月29日に生徒会本部役員選挙が実施されます。それに向けて、立候補者と応援者は朝の挨拶活動や遊説を行い、自身をアピールしています！選挙ポスターも各々目を引くデザインで作成し、多くの生徒の注目を集めています。生徒会本部役員として強い覚悟をもって挑戦する立候補者にとって悔いのない選挙活動になるよう、残り少ない選挙活動も全力で取り組みます。

